

(学校用)

様式 A-1

平成 24年 6月 15  
日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 学校名: 石川県立七尾高等学校 担当者: 藤井 岳人
2. 講師氏名: Andrew David BROOKE-TAYLOR 博士
3. 同行者氏名:
4. 実施日時: 平成 24年 6月 11日 (月) 13:10 ~15:00
5. 参加生徒: 2年生 3人、 年生 人、 年生 人 (合計 3人)  
備考: 理数科の生徒
6. 講演題目: (英文)  
(和文) 巨大基数の公理: 相対無矛盾性と基数不変量
7. 講演概要:  
スライドショーでの講義、講師の経歴、質疑応答、
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
  - (1) 講演時間 70 分 質疑応答時間 30 分
  - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)  
プロジェクター使用による講演、黒板を利用して生徒とのやりとり
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
なし
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
講師より送付されたアブストラクト、スライドショーの資料
10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項:  
特にありません。講師の先生は一生懸命講義をし、生徒の興味関心を高めてくれました。また、生徒の課題研究のための助言も頂きました。ありがとうございました。